



## 2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年7月30日

上場会社名 サンワテクノ株式会社

上場取引所 東

コード番号 8137 URL <https://www.sunwa.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 裕之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 花山 一八

TEL 03-5202-4011

四半期報告書提出予定日 2018年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	34,292	9.4	887	33.8	1,075	39.4	786	43.5
2018年3月期第1四半期	31,355	38.4	663		771		548	

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 13百万円 ( %) 2018年3月期第1四半期 685百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	49.34	
2018年3月期第1四半期	39.55	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	78,176	30,950	39.6
2018年3月期	77,254	27,993	36.2

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 30,950百万円 2018年3月期 27,993百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		14.00		16.00	30.00
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		17.00		17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	78,500	16.6	2,250	26.9	2,300	17.9	1,600	17.7	100.33
通期	157,500	7.3	4,450	7.6	4,500	3.5	3,150	2.1	197.52

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	16,044,000 株	2018年3月期	14,438,000 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	973 株	2018年3月期	579,973 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	15,948,027 株	2018年3月期1Q	13,858,374 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
2. 「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(追加情報) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
3. 補足情報 .....	8
(1) 仕入、受注及び販売の状況 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、米国の政治動向や金融資本市場の変動の影響等に伴い景況に対する不透明感があるものの、政府による継続的な経済政策効果を背景に、企業収益や雇用・所得環境が改善しており、景気は緩やかな回復基調の動きが続いております。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、自動車向けの需要が引き続き堅調を維持しており、また、半導体関連業界・産業機械業界につきましても半導体製造装置向けの需要が堅調に推移しております。

このような環境の中で当社グループは、第9次中期経営計画（**Challenge 1500**）の最終年度も引き続き重点施策を推進しております。電機・電子・機械分野の最新技術と優れた製品情報を融合させたコアビジネスに、ものづくりの先鋭化をサポートするエンジニアリング力とグローバルSCMソリューションをプラスし、グローバルに活躍する独立系技術商社として新たな価値を生み出す取組みを行っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高342億92百万円（前年同期比9.4%増）、営業利益8億87百万円（前年同期比33.8%増）、経常利益10億75百万円（前年同期比39.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益7億86百万円（前年同期比43.5%増）となり、前年同期を上回る結果となりました。

部門別の業績は次のとおりであります。

#### [電機部門]

電機部門では、FPD（フラットパネルディスプレイ）関連業界向けの電機品の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は62億71百万円（前年同期比3.5%増）となりました。

#### [電子部門]

電子部門では、自動車関連業界、FPD関連業界及びアミューズメント向けの電子部品の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は256億62百万円（前年同期比8.4%増）となりました。

#### [機械部門]

機械部門では、産業機械業界向け及び自動車関連業界向けの設備機器の販売が増加いたしました。この結果、当部門の売上高は23億57百万円（前年同期比45.7%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、売上高については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めた売上高で表示しております。

#### ① 日本

FPD関連業界向けの電機品、電子部品の販売、自動車関連業界向けの電子部品、設備機器の販売、アミューズメント向けの電子部品の販売及び産業機械業界向けの設備機器の販売が増加いたしました。この結果、売上高276億64百万円（前年同期比14.8%増）、営業利益3億45百万円（前年同期比123.6%増）となりました。

#### ② アジア

アジア地域では、産業機械業界向けの生産設備の販売は増加いたしましたが、電機品の販売は一部減少いたしました。この結果、売上高85億円（前年同期比4.8%増）、営業利益3億76百万円（前年同期比11.4%増）となりました。

#### ③ 欧米

欧米では、産業機械業界向け及びアミューズメント向けの電子部品の販売は増加いたしました。この結果、売上高23億40百万円（前年同期比1.5%増）、営業利益1億71百万円（前年同期比7.4%減）となりました。

#### ④ その他

売上高は3億85百万円（前年同期比31.3%増）、営業利益4百万円（前年同期は営業損失16百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、781億76百万円となり前連結会計年度末に比べ9億22百万円増加しました。現金及び預金、商品及び製品の増加、受取手形及び売掛金、投資有価証券(投資その他の資産)の減少が主な要因であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、472億25百万円となり前連結会計年度末に比べ20億34百万円減少しました。支払手形及び買掛金の減少が主な要因であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、309億50百万円となり前連結会計年度末に比べ29億56百万円増加しました。資本金、資本剰余金の増加が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年5月10日発表の連結業績予想から修正を行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,596	10,693
受取手形及び売掛金	39,756	36,697
電子記録債権	6,321	6,682
商品及び製品	10,148	11,956
仕掛品	4	5
その他	1,152	1,502
貸倒引当金	△128	△120
流動資産合計	65,852	67,416
固定資産		
有形固定資産	3,005	3,066
無形固定資産	168	151
投資その他の資産	8,227	7,541
固定資産合計	11,401	10,759
資産合計	77,254	78,176
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,492	16,794
電子記録債務	15,806	16,186
短期借入金	4,522	4,569
1年内返済予定の長期借入金	1,200	1,200
未払法人税等	583	340
引当金	—	24
その他	2,472	2,478
流動負債合計	43,077	41,594
固定負債		
長期借入金	3,500	3,500
長期末払金	613	226
役員退職慰労引当金	76	79
退職給付に係る負債	872	872
その他	1,119	952
固定負債合計	6,182	5,631
負債合計	49,260	47,225
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,553	3,727
資本剰余金	1,958	3,548
利益剰余金	19,647	20,213
自己株式	△428	△0
株主資本合計	23,731	27,487
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,665	3,126
為替換算調整勘定	596	336
その他の包括利益累計額合計	4,262	3,462
純資産合計	27,993	30,950
負債純資産合計	77,254	78,176

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	31,355	34,292
売上原価	27,667	30,198
売上総利益	3,687	4,093
販売費及び一般管理費	3,024	3,205
営業利益	663	887
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	36	47
仕入割引	9	10
受取家賃	27	31
為替差益	24	142
その他	26	29
営業外収益合計	126	262
営業外費用		
支払利息	12	25
手形売却損	0	—
株式交付費	—	19
固定資産除却損	0	16
売上債権売却損	3	12
その他	2	0
営業外費用合計	18	74
経常利益	771	1,075
税金等調整前四半期純利益	771	1,075
法人税等	223	288
四半期純利益	548	786
親会社株主に帰属する四半期純利益	548	786

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	548	786
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	305	△539
為替換算調整勘定	△167	△260
その他の包括利益合計	137	△799
四半期包括利益	685	△13
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	685	△13
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、公募による新株式発行（一般募集）及び公募による自己株式の処分（一般募集）については、2018年4月16日に払込を受けました。

また、オーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当による新株発行については、2018年5月16日に払込を受けました。

この結果、当第1四半期連結累計期間において資本金が1,174百万円、資本剰余金が1,590百万円増加、自己株式が427百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が3,727百万円、資本剰余金が3,548百万円、自己株式が0百万円となっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

また、見積実効税率を使用できない場合は、税引前四半期純利益に一時差異に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2017年4月1日至2017年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	21,523	7,468	2,235	31,227	127	31,355	—	31,355
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,575	641	70	3,287	165	3,453	△3,453	—
計	24,098	8,110	2,306	34,515	293	34,808	△3,453	31,355
セグメント利益又は損 失(△)	154	338	185	677	△16	660	2	663

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の調整額2百万円には、セグメント間取引消去6百万円及び棚卸資産の調整額△3百万円が含まれております。

3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日 至2018年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	アジア	欧米	計				
売上高								
外部顧客への売上高	25,200	7,773	1,132	34,106	185	34,292	—	34,292
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,464	727	1,207	4,399	199	4,598	△4,598	—
計	27,664	8,500	2,340	38,505	385	38,891	△4,598	34,292
セグメント利益	345	376	171	893	4	898	△10	887

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内子会社の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△10百万円には、セグメント間取引消去5百万円及び棚卸資産の調整額△16百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 3. 補足情報

## (1) 仕入、受注及び販売の状況

## ①商品仕入実績

当第1四半期連結累計期間の商品仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	24,626	110.6
アジア (百万円)	5,980	108.4
欧米 (百万円)	1,273	105.8
報告セグメント計 (百万円)	31,879	110.0
その他 (百万円)	128	121.7
合計 (百万円)	32,007	110.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ②受注状況

当第1四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高 (百万円)	前年同期比 (%)	受注残高 (百万円)	前年同期比 (%)
日本	26,105	103.0	18,972	107.4
アジア	8,469	94.9	8,656	120.7
欧米	1,597	103.6	1,816	356.3
報告セグメント計	36,172	101.0	29,445	116.1
その他	191	113.3	234	201.8
合計	36,364	101.1	29,680	116.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## ③販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	前年同期比 (%)
日本 (百万円)	25,200	117.1
アジア (百万円)	7,773	104.1
欧米 (百万円)	1,132	50.7
報告セグメント計 (百万円)	34,106	109.2
その他 (百万円)	185	145.8
合計 (百万円)	34,292	109.4

- (注) 1. セグメント間の取引については相殺消去しております。  
2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。